

2/27日付

## ロシア著名記者が

### 停戦求め署名活動

【モスクワ】小柳悠志　ロシアの大手紙コメルサントの著名な女性記者エレナ・ツェルネンコ氏(圖)が、ロシア軍のウクライナ侵攻に反対する公開書簡への賛同をジャーナリストに呼び掛ける署名運動を始めた。ロシア外務省はツェルネンコ氏の取材を禁じる報復措置に出たが、書簡への賛同者は増えている。

### 当局は取材を禁じる措置

やめようとした。約二百人の記者らが趣旨に賛同、署名に名を連ねた。

た。

民主派野党指導者ナバリヌイ氏も二十四日、裁判所で公判中に、ウクライナとの戦いに反対すると表明。

「戦争はロシアの内政の不満をそぞろ狙いだが、多くの犠牲者が出る」と述べた。同氏はこれまでもロシアがウクライナに軍事介入した場合、旧ソ連のアフガン侵攻のような泥沼の戦いになると警告してきた。

ロシアのプーチン大統領の側近ペスコフ報道官の長女(24)も二五日、自身の会員制交流サイト(SNS)で「戦争はいけない」と投稿、政権に抗議したが同日中に投稿は削除された。外部からの圧力があったとみられる。